日　刊「除月曜」　昭和25年10月8日第三種郵便物認可　運輸省特別扱承認第684号

磐城日日　昭和28年（1953年）9月27日（日曜日）第943号

磐城日日

発行所
磐城日日新聞社
福島縣小名浜町渚廻51
電話代表387番
編集兼発行人　長瀬壽一

雑誌・機關紙
チラシ
事務用印刷物
長瀬印刷所
TEL 219・387

工場敷地は無償提供

固定資産税も五ケ年を免除

錦町議会工場誘致案可決

錦町では二十二日午前九時より町役場会議室に町議會を招集　昭和二十八年度追加更正豫算案を初め次の議案を一部修正して可決した

一、錦町議会傍聴人取締規則設定の件　町議会の会議を傍聴する者は議会の書記に住所、氏名を申出で傍聴券の交付を受けて入場　退場の折これを返還する　また議長は必要に應じて適宜傍聴人の数を制限することが出来る

一、錦町簡易屠場使用料條例の一部を改正、次の使用料に決定

1山羊　緬羊　五〇円
2豚　二〇〇円
3馬　四〇〇円
4牛　四五〇円

但し一才未満の牛馬は半額とする

一、昭和二十八年度期末手当の支給の特例に關する條例設定の件

在職六月以上百分の二五、三月以上百分の一五、三月未満百分の七・五

一、合成繊維工場（呉羽化成株式会社）誘致の件

当初の資本金十五億圓の巨費を投じて錦町中田並に勿来町大高地内の一部に呉紡KK及び呉羽化学が共同出資して設置する合成繊維會社（呉羽化成株式会社）に對し錦町は勿来町の兩町を代表して左記の申入書を以つて会社に通告全面的に歓迎の意を表した

1、工場敷地二万坪　現呉羽工場に隣接するもの
2、寄宿舎敷地三千坪
3、社宅敷地　一万坪
4、工場寄宿舎及び社宅等に通ずる道路の施設　以上無償提供

一、固定資産税は五ケ年間免税

一、國庫補助公營住宅を次の通り新築する

1、木造瓦平家建十五棟（一棟十一坪、全建坪一六五坪）
2、木造〃五棟（一棟五坪、全建坪四五坪）
3、鐵筋コンクリート二階建一棟（四八坪）

一、株式取得の件　ラジオ福島株式を六拾株（一株五〇〇圓）を取得する

一、教育長の給與及びその他給付に關する條例の件　教育長の給料は月額一万七千百円として扶養手當、勤務地、期末手當及寒冷地手當を支給する

一、錦町公民館條例の一部を改正する條例の件

一、社会教育委員條例の一部を改正する件　社会教育委員は公民館運營審議会の委員を以つて之に當る

など盛澤山の議案を審議可決した。またこの日は高木町長を初め山崎議長藤原、赤津（幸）赤津（義）氏等全議員が工場誘致問題など諸議案について始終活発な論議を見せた　また傍聴席には呉羽化成の新会社と化す土地所有者や關係有志数名が静粛に着席、その問題について熱心に傍聴していた

泉町の冷害白書

減收は四〇・六％

泉町二十八年產水稻予想收穫高粒数調査は二十八日縣統計事務所平出張所から係員が来町して行うことになる　泉町の水稻作付面積は三百五十町二反歩でその中病害六十町五反、虫害十六町八反、水害三十三町三反、永棠工場煙害三町九反、鹽潮害四町五反、冷害二百三十一町二反、計三百五十町二反の全作付面積が甚大な被害をこうむつている　被害の程度では皆無が二町二反、七割以上の減收九町三反、七割～五割が三十四町八反、五割～三割が百八十五町一反、三割以下百十八町六反で石城郡下で最も被害が大きいと云われている

以下は全町役場でまとめた二十八年產水稻作柄被害狀況白書である

それによると作付品種は農林二九號の百七町歩を筆頭に、仝二一號五十町歩、九重二十九町、千本糯二十町、農林十号十五町九反のほか、仝二十五號、仝十六號、埼玉糯など作付、反收平均二石四斗一升九合、生產数量八千六百四十九石を目標にしていた、ところが冷害を始め水害、病虫害、煙害による減收は甚しく特に全町の穀倉と云われる下川、滝尻地方の被害は特筆されるべきものがある

下川は百四十三町九反を作付し、生產目標三千三百五十一石の中一千三百六十一石の減收、また滝尻は作付面積八十五町四反、生產目標二千十三石の中減收が七百九十一石で下川、滝尻だけでも被害は大きく、生產目標に對する減收比が全体平均四〇・六％となつている

八月低温が致命

発育全盛期を台なし

このように甚大な被害をあたえ、供出は勿論、農家の飯米にすらことを欠く狀態に至らしめたのは播種期から開花期に至る天候の不順と予期されなかつた天災によることは明らかであるが、白書によると、苗の生育期に曇天降雨が多く、したがつて温度も低く苗の生育狀態は軟弱徒長であつた

田植中も連日の曇天降雨で植付後の活着悪く平年より二、三日遅かつた

七月中も曇天降雨の連續で病虫害に見舞われた、また冠水によつて枯死狀態のものもあつた、水稻生育上最も大切な八月は温度の変化が激しく、出穗が遅延した

九月は早、中生種の登熟晩生種の出穗開花登熟時期にかかわらず、天候不順で生育が遅延して最晩生種は出穗なく收穫皆無という狀態におかれ、早中生種の七割から五割減收が大半を占める現狀であり、このような結果が凶作を招いたものである　これは獨り泉町のみならず郡下否全縣下の水稻作柄にも泉町の場合の狀況が云える。

編集のため息

社会教育研究大會は二日に亘つて小名浜町公民館にその途のお歴々が百余名も集つて開かれたが、その主題は青少年の不良化防止に集注された様だ　戦後の不良青少年も随分と出世したものであるが一寸世の人々にお尋ねしたい

不良の定義は？　讀んで字の如く良ならざる者を不良と云うならば良なる者とは？　世の常識と呼ばれるモラルを忠実に履行し平々凡々と生活している人間を良なるものと云うか？　非凡なる人間は往々に非常識と云われる行動を行う、世の人はこれを不良と云う、世の中にはあまりにも不良が多すぎる

某氏は一少年の不良は青年の不良を見習う　青年は大人を、大人はお役人を見習うのである、お役人の行動を愼んでもらいたい」と申された〝大風桶屋の因果率〟のような論法で不良のレッテルを増産されてはたまらない

天氣豫報 27

【日本】北のち南の風晴れたり曇つたりでしょう「海上」次第におさまつて來ましょう

印刷
御用命ハ
電219

今日の主張

「町民の血と汗を泥田に投げるな」

梅野　隆

鹿島村の合併問題も、どうやら落ちつくところに落ち着いて、乏しい余燼は台風十三号の後のカラリとした秋空下に見る細い三原山の煙にも似て最早自殺者えの魅力にもならない。

しかし台風のあとにもろもろの惨禍が残るように三年越しで行われた湯本と小名浜の鹿島抱き込み戦の蔭には、両町民の血の一滴に納められた尊い多額の税金が、實に泥田を埋める石炭ガラのように投げ込まれているようだ、敢えて「使用された」と云う言葉を用いないのは一定の予算に計上された大義名分ある目的行使への官公署としての歳出簿が泣くからである

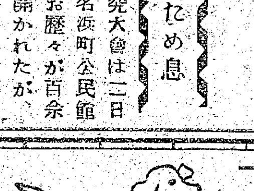
筆者がこゝに取り上げたいのは、その金額湯本▽百万、小名浜〇百万といわれる風説を生んでる金高の「額」に焦点を置くものでなく、「質」的問題としてたとえ百圓と雖も泥田に投ずる無意義性を指摘して猛省を促し工場誘致、何躍陳情、等一連の大義名分に便乗して徒費される無駄と共にその根絶を期したいという至情に外ならない。それは単に冗費を省くという歳出面の利点ばかりではなく、町民の町当局並に議員に對する信頼感を深め、更らには町民の福祉増進に活用する予算編入の一資ともなつて、その物心両面に及ぼす影響は尠くない。

筆者はさきにこれらの空費される金錢と時間の是正策に就いて、更らに一貫した計画の合理的推進策について、政府を始め、縣、郡、町と縦の行政線に不動のバックボーンを築き上げることによつて、先ず總理大臣の更迭毎に、或いは知事の、町長の更迭毎に変更される文化繼續事業などの中断に伴う莫大な無駄を防止し　更に如何なる場合にあつても大局的に公平にして正當な判断を下す資料を提供することによつて誤つた施策と冗費を排することに役立たせる爲に國是機關を始めとし縣是調査機關の設置　郡是　町是の各々調査機關を設置して文化政治の大綱推進に知性の背骨を以てせよと本紙社説を通じて強調したが、私利　私慾に貪ランたるおよそ馬鹿者揃いの似而非政治家どもはフフンと鼻先きで笑つたのみで　一人一村の山小屋村長梅野隆氏とその名譽顧問平市マルトモ書房主柴田聽二氏が僅かに共鳴した外、上は町村長會長、大竹知事、下は吉田首相に至るまで一顧もしなかつた結果は、箱根三日基地の狂人的建造費を始め藏相のMSA寺詣り池田の分寺建立打合せ等自ら安物にした円貨を山と積んでの米國詣りに莫大な國民の出血を敢てし卑近な例では今次鹿島を巡ぐる合併問題に冒頭の如く両町民の汗の結晶を数百万にのぼるといわれる巨額の出血とした、その金額が譬え百万であろうとも、その性格たるや合併前のいわゆる工作費に所属する全く愚にもつかない消費が大部分を占めていることには斷じて間違いない、縣是調査機關或いは郡是調査機關という性質のものがあつて公平適切なる判斷を或いは資料を提供したとしたら、現在のこの線に達するまでにもつと明朗な歩みと共に数十分の一の出血で今日と同じ結果に到達したことは察するに難くない

政治屋から政治家への開眼を敢えて両町関係者に強調し、常に町民と共にある政治感覚の中でシャンとした青空に大きく一度深呼吸の必要があることを進言する

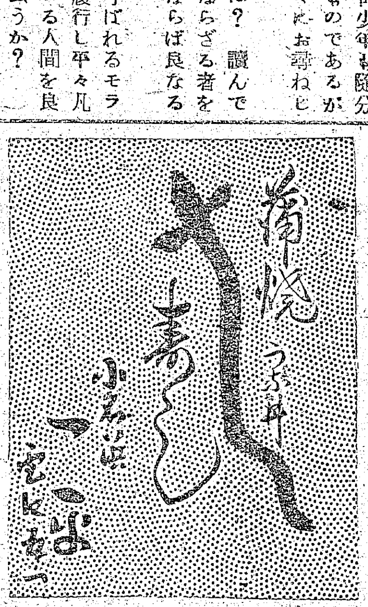
經費をかけずに良い品安く

スポーツシーズン
野球帽ユニホームグロブ
男女学童用運動着運動靴
旅行セツトボストン手提
レインコート雨靴、洋傘
男女子供服と婦セーター
毛糸カネボー群羊各色揃
カネボー一封度2000円
ブラウス学生服セーラ服
秋物服地と夜具地　入荷
夜具の手入……フトン綿
化粧品柳屋メヌマ
ジユジユパピリオ　}80円
菓子切手葉書印紙たばこ
ちどりフトン綿、夜具地



お買物には先づ平マーケットを思出して下さい　私共は常に貴方の御相談相手として待機しています

皆様の店
平マーケット
チケット歓迎
小名浜第二小学校前　電二九七



結核予防法指定病院
労災保険指定病院
船員保険医
健康保険医

外科
放射線科
松田病院
（看護婦募集）
小名濱駅前通り

女子店員
女中さん
急募

●優遇いたします
求める人員
女子店員　五名乃至六名
女中さん　二名

平市田町七五
スタンドバーシスター

場所は元榮富の跡で開店したばかりの新鮮で清潔な店です

第三種郵便物認可　購讀料一ヵ月前納　一部金5円
磐城日日
昭和28年（1953年）9月27日 日曜日　第943號

青少年不良化防止に　"父親を教育せよ"

社会教育研究大会成果收む

"一部既報"小名浜公民館に開催されている第七回県社会教育研究大会第二日目、二十六日は第一日目の分科會に續いて午前九時半開会され、赤土興榮、鈴木初子、太田守の三氏を講師に鈴木鵬氏の司会で青少年指導問題についてシンポジアム方式による研究討議を行つた、平福祉事務所鈴木初子氏はその意見を次の通り發表した

青少年の不良化の原因の多くは家庭にある、また從來母親のみの責任とされていた家庭教育は實は父親に大きな責任があると思われるそこに父親教育の必要性がある

また家庭教育の型として放任主義と干渉主義と二つに大別されるが何れもその根底は親の虚榮心から發している子供を自分の子としてのみ教育する事なく全部の子供を社会の子として教育したい

續いて湯本町兒童保護司太田守氏は氏の住む湯本町傾城長の口部落を例に「賭博と泥棒の町」と云われた同部落を今日に迄指導して來た体驗談を發表して最後に

青少年指導には愛と共に或る程度の彈壓が必要である

と結んで注目を集めた、各講師の發表に對する質疑應答の後、第一日目の分科會報告に移り十一時四十分閉会式を行つて高木小名浜公民館長の閉会辭に意義深く多大の成果をおさめた社会教育研究大会の幕を閉ぢた

津波のデマに戰く

高潮に床下浸水五十八戸

台風十三號は中心風速六十米で本土に接近、小名濱地方にも非常な猛威をたくましくして北陸から日本海にぬけて二十六日はウソのような好天氣に人々を驚かせているが、二十五日には午後三時高潮警報が発令され、それが夕方には「津波警報」とデマが飛び人々は戰々競々とラジオの予報に耳を傾けていた

小名浜測候所の觀測によると最大瞬間風速は二十六日午前一時五十分南々西の風が二十四、七米にも達し、雨量も降り出した二十三日の午前十一時十分から二十五日の午後八時迄で九十八、五ミリに達し、一雨で九十八ミリは珍らしい大雨ですと語つている

高潮に依る被害は要心によつて殆どなく、江名鉄道の神白永崎と海岸線を憂慮されたが、附近のゴミがキレイに洗われた程度で無事

二十六日正午現在小名浜海上保安部に入つている情報では船舶関係の被害も皆無である

僅かに小名浜町渚一番地の海岸沿い五十八戸が高潮で床下浸水し、津波のデマに戰きながら、入つて來る海水をカキ出して一晩マンヂリともしなかつた程度である

台風で更に減收

倒伏二百反に及び種子確保に難

台風十三號の暴威は水害と冷害に傷められた水稻にまた〳〵多大の被害を与えて百姓は只天を仰ぎ稻を眺めて呆然としている

中生、晩生はとにも角、早稻は辛うじて稔り秋に穗を垂れて來たが、この台風で殆んどが倒伏し更に被害の増大が予想されるに至つた

小名浜町の早稻は四百八十余反耕作され、辛うじて三割減位に見込まれて一縷の希望となつていたが約二百反が倒伏して四割乃至五割減となるのではないかと憂慮されている、最も困ることは倒伏した稻は種子に取れぬことで種子の確保が叫ばれている折からで深刻さは一層である

消火態勢へ万全の備え

磐崎消防器強化

自動式消火ポンプ三台と小型消防自動車一台を常備していた磐崎村では、このたび豫算八十五万円で新たに自動消火ポンプ三台を購入して、これを下湯長谷、上湯長谷、西郷の各分団に配置して村下の消防機能を強化、火災に對して万全の備えをすることになつた

植小、錦小等

廿七日運動会

植田小學校（校長舟生伊佐美氏）の秋季大運動会は二十七日午前八時より盛大に行う

また錦小学校（校長鹽光雄氏）勿來小学校、勿來中学校、山田第一小學校山田中学校も各々全日行う

県演劇コンクール

高校予選は十月下旬

本審査は十一月中旬

第七回縣下社会教育大會に來浜中の縣教育委員會事務局社会教育課長今井豐藏氏は第七回縣演劇コンクールについて次の通り語つた

現在、梅宮主事が擔當して企画を進めており開催は高校の當地方予選は十月下旬、コンクールは十一月上旬頃になると思う

縣演劇コンクールは昭和二十二年來本縣演劇文化向上に縣教委が主催して行われて來たものである本年は予算の三割減から開催は困難と傳えられて演劇ファンに惜しまれていたものであるが、今井課長の談によつて各種演劇團体はコンクール目指して活発な藝術のシーズを展開するのと思われる

呉羽の大運動会

十月十一日盛大に開催

呉羽化学工業株式会社錦工場（工場長山縣季雄氏）の大運動会は來る十月十一日の日曜日全工場挙げて盛大に行うことになつた

この大運動会は東北一の盛會だと例年數千の觀衆や聲援者が来町する、本年は合成センイ会社（呉羽化成株式會社）の誘致に成功しただけに來る大会への熱と、その競技プロは相當盛況を予想されている

種目は何と言つても呼びもの、假裝競技（各課対抗）を始め各部課の対抗競技など百種目に及ぶプログラムが繰擴げられる

上映中
29日まで
掠奪の町
怪傑紫頭巾
金美館

勞働衛生週間に協力

長倉小学校生

磐崎村長倉小学校では二十六日から三十日までの全國勞仂衛生週間に際しその主旨を强調したポスターを作り積極的に協力することになつた

小名公民館 SD講習会

小名浜町公民館スクエアーダンス講習会は二十七日の日曜日夜六時半から同館ホールで行われる、講師は山崎、松原の二氏

魚菜市況 26

【小名浜中央青果市場】卵九〜一二、五なす五〇〜八五玉葱五〇〜七〇馬鈴薯六七〜七〇なた豆三〇〜一二〇胡瓜五〇〜一三〇葉しょうが七〇〜八〇里芋六〇〜一〇〇大根二八〜五〇丸大根一〇〜三五梨九七〜一五〇切芋一七八〜二〇〇葱四八〜一二〇牛蒡七五りんご二〇〇〜二二〇

品質本位、新柄の店
樋口呉服店
小名浜町　電三〇四

福島県の文学

後撰和歌集

高萩精玄
草野絢子

（解題）

後撰和歌集。勅撰集の第二。二〇巻村上天皇か天歴五年（九五一）、坂上望城・源順・紀時文・大中臣能宣・淸原元輔（梨壺の五人）に命じて撰ばしめた。奏上の日時は不明。古今集時代の歌人の作が多く、全体として散文化している。詞書が長く贈答歌の多いのも特色である。（アテネ文庫日本文學辭典）

（一）

題知らず（巻九戀）

讀人知らず

世とともに阿武隈川の
遠ければ
そこなる影を
見ぬぞわびしき。

「通解」題知らず　讀人知らず

月日の過ぎ去つて行くのとともに、あなたと逢うことも、みちのくの阿武隈川がとこからはるかに遠いのと同じょうに、だんだん間遠うになつてしまつたので　慕わしいあなたのお姿を見ないことが大變つらいことでありますよ。

「語釋」〇題知らず——どういう場合に詠んだ歌がわからないという意味〇讀人知らず——作者不明。これには次の三つの場合がある。一、本当に作者の不明な場合。二、勅撰集であるので、何にか朝廷に遠慮しなければならない理由があつて、姓名がわかつていても殊更に誌さない場合。三、身分があまりにも卑しいのでわざと姓名を書かない場合。〇阿武隈川の遠ければ——阿武隈川のあぶに逢うを掛け　遠ければに、陸奥（みちのくの阿武隈川が都からはるかに遠いことと、あい逢うことの間遠になることをからんだもの。〇そこなる影——阿武隈川の底にうつつた影と　あなたの御姿　面影をかけた。川と底とは緣語。〇見ぬぞわびしき——「ぬ」は打消の助動詞の連体形　從つてその下に「事」と云う語を補つて考える。「ぞ」は係りといつて、これがあると下は連体形で結ばれる。この「わびしき」はそれであつて、「わびし」は苦しい、寂しくてたまらないの意。かかり結びがあると意味が强められる。

（二）

（巻九戀）

紀の乳母

相待ちける人の久しう消息なかりければ遣はしける。

影だにも見えず
なりゆく
山の井は
淺きより又
水や絶えにき

（通釋）來て下さるかと待つていた人が、長い間お手紙を下さらなかつたので、差上げた歌　紀の乳母

なつかしい人の影さえも見えなくなつて行きます。して見ると、いつも淺いためしに引かれるあの山の井は淺いというよりもまあ、水が絶えてしまつたのでありましょうよ

（語釋）〇相待ちける人——相は接頭語、人は特に意中の人、戀人をさす場合が多い。ここもその例に洩れない。「の」は主語をあらわす助詞。このような和歌の前書きの文章を詞書（ことばがき）又は端書（はしがき）と云つて、その歌の成立の事情などを短かく說するものであります。〇消息——しようそこ。手紙のこと。〇遣はしける——「ける」は過去の助動詞の連体形。この下に「歌」という語を補つて譯す。この用法は實に多い。〇山の井——後考。〇又——ここでは輕い感動の意をあらわしている。「まあ」と譯しておいた。〇水や絶えにき——「に」は完了の助動詞「ぬ」の連体形。「き」は過去の助動詞「き」の連体形。「や」と「絶えにき」は例のかかり結び。

印刷
……事務用印刷物……
……パンフレット……
……チラシ・雜誌……
……機關紙・其の他……
【急募】中卒上男女若干名
保護者同伴來社望
長セ印刷所
電219・387

パインミシン・福助ミシン
芝浦ミシン・日産ミシン
外五種類
現金・月賦販賣
飯塚ミシン商會
工場　植田町北台町　電二六八
營業所　植田町本町　電平二〇七

風邪は
疲勞が第一の原因です
面白い藥
かぜと勞疲が同時にとれる
コスミンを
マルキ藥房
小名浜町西町　電一一五

小泉屋ニュース
學習の秋り
辭書と自習書
一般參考書
大学高校入試
問題集各種
アチュブ類
小名浜町本町　電話122番

毎度有難う御座います
百円以上御買上げ毎に全商品の割引券を差上げます
電燈動力設計請負工事一式
螢光燈取付工事一式
長山電機商会